

報道各社御中

環境省広報室

宮城県の死亡野鳥における高病原性鳥インフルエンザ陽性事例における  
緊急調査チームの派遣について  
(H28.12.2)

現時点での検査状況等について、以下のとおりお知らせします。

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	確定検査	監視重点区域指定状況
15	宮城県	登米市	マガン	11/21 回収	陰性	11/24 陽性	11/29 高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/24 指定

【案件 No.15 について】

- ・ 野鳥緊急調査チームを 12 月 5 日(月)～8 日(木) 現地に派遣し、鳥類の生息状況調査、死亡野鳥調査等を実施します。

なお、野鳥サーベイランスにおける全国の対応レベルについては、国内複数箇所発生時の「対応レベル3」にすでに引き上げております。

【参考：No.15 の案件について】

1 主な経緯等

(1) 死亡野鳥の回収地点

宮城県登米市(みやぎけんとめし)

(2) 経緯

- ・ マガン 1 体の死亡個体を回収(11 月 21 日)。
- ・ 簡易検査では陰性であったが、24 日(木)に、国立環境研究所において遺伝子検査を実施したところ、A 型インフルエンザウイルス遺伝子が陽性と判明したと報告があった。
- ・ 24 日、回収地点の周辺 10 Km 圏内を野鳥監視重点区域に指定。
- ・ 北海道大学において確定検査を実施した。

2 今後の対応

- (1) 全国での対応レベルは、すでに対応レベル3として監視を強化しており、引き続き監視を強化。
- (2) 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」([http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird\\_flu/manual/pref\\_0809.html](http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.html) に掲載)に準じて適切に対応。

3 野鳥緊急調査チームの派遣概要については以下のとおり。

日 程：12 月 5 日(月)～8 日(木)

人 数：野鳥等調査の専門業者 3 名程度  
東北地方環境事務所職員が同行予定

主な調査内容：現地状況把握（鳥類の生息状況調査、死亡野鳥調査、異常個体の有無の確認、糞便採取、現地指導等）

宮城県栗原市で発生した野鳥 No.27(遺伝子検査で A 型鳥インフルエンザ陽性、確定検査中)の事例について、高病原性鳥インフルエンザ確定前であるが、今回の地点と近接していることから、合わせて調査を実施する。

現地取材 場所：宮城県化女沼ダム管理事務所集合  
(宮城県大崎市古川小野字遠沢 2-2)

時間：12月5日 14:15～

調査結果速報：8日(木)発表予定

調査に関する問合せ先：東北地方環境事務所野生生物(022-722-2876)  
までお問い合わせください。

取材される場合の留意点

取材される際には、現場係員の指示に従ってください。また、家畜伝染病防疫上の観点から養鶏場への取材については、厳に慎むようお願いいたします。

調査日程については作業の進捗状況に合わせて刻々と変動すること、また、ウイルス拡散を防止する観点から、取材については上記場所の付近のみとさせていただきますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

生産者等の関係者や消費者が根拠のない噂などにより、混乱することがないように、ご協力をお願いいたします。

#### 【留意事項】

- ・ 鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活においては、鳥の排泄物等に触れた後には手洗いとうがいをしていただければ、過度に心配する必要はありませんので、冷静な行動をお願いいたします。
- ・ 周辺地域のみならず国民の皆様におかれては、「野鳥との接し方について」([http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird\\_flu/manual/20101204.pdf](http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/20101204.pdf))に十分留意されるようお願いいたします。

#### 【取材について】

- ・ 現場での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いいたします。

**環境省はホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。** ([http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird\\_flu/](http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/))

平成28年12月2日(金)  
自然環境局野生生物課鳥獣保護管理室  
直 通：03-5521-8285  
代 表：03-3581-3351  
企 画 官：東岡 礼治 (内線6475)  
鳥獣専門官：根上 泰子 (内線6676)

【参考】

今シーズンの鳥インフルエンザ検査状況等（平成28年12月1日18:00現在）

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	確定検査	監視重点区域指定状況
1	北海道	標津郡中標津町	オオハクチョウ	11/7回収	陰性	11/14陽性	11/21 鳥インフルエンザウイルス（H6N2亜型）と判明 *高病原性ではない	11/14 指定 11/21 12時解除
2	秋田県	秋田市	コクチョウ（飼育下）	11/15死亡	陽性	実施しない	11/21 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/15 指定
3	秋田県	秋田市	コクチョウ（飼育下）	11/17死亡	陽性	実施しない	11/21 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/15 指定
4	鹿児島県	出水市	環境試料（ねぐらの水）	11/14採取			11/18 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/18 指定
5	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/18回収	陰性	11/19陽性	11/22 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/19 指定
6	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/19回収	陰性	11/19陽性	11/24 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/19 指定
7	鳥取県	鳥取市	コガモ糞便	11/15採取			11/21 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/21 指定
8	鳥取県	鳥取市	村ががモ糞便	11/6採取			11/21 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/21 指定
9	秋田県	秋田市	コクチョウ（飼育下）	11/17死亡（殺処分）	陰性	11/21陽性	11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/15 指定
10	秋田県	秋田市	シロフクロウ（飼育下）	11/23死亡	陽性		11/30 高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N6亜型）と判明	11/15 指定
11	岩手県	盛岡市	オオハクチョウ	11/23死亡	陽性		11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス	11/23 指定

							(H5N6亜型)と判明	
12	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/20 保護	陰性	11/21 陽性	11/24 高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/24 指定
13	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/20 保護	陰性	11/21 陽性	11/24 高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/24 指定
14	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/21 回収	陰性	11/22 陽性	11/24 高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/24 指定
15	宮城県	登米市	マガン	11/21 回収	陰性	11/24 陽性	11/29 高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/24 指定
16	鳥取県	米子市	コハクチ ヨウ	11/20 回収	陰性	11/25 陽性	11/30 高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/25 指定
17	鳥取県	米子市	コハクチ ヨウ	11/20 保護	陰性	11/25 陽性	11/30 高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/25 指定
18	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/21 回収	陰性	11/23 陽性	11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/28 指定
19	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/22 保護(死亡)	陰性	11/24 陽性	11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/28 指定
20	鹿児島県	出水市	ナベツル	11/23 回収	陰性	11/24 陽性	11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/28 指定
21	鹿児島県	出水市	ヒドリガ モ	11/23 保護(死亡)	陰性	11/24 陰性	11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/28 指定
22	鹿児島県	出水市	ヒドリガ モ	11/23 回収	陰性	11/24 陽性	11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/28 指定
23	鹿児島県	出水市	カモ類糞 便	11/20 採取			11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/28 指定
24	鳥取県	鳥取市	ヒドリガ モ/ヨシガ モ糞便	11/18 採取			11/28 高病原性鳥インフルエンザウイルス	11/21 指定

							(H5N6亜型)と判明	
25	北海道	苫小牧市	ハヤブサ	11/24回収	陰性	11/29陽性	確定検査機関で検査中	11/29指定
26	青森県	鶴田町	オオハクチョウ	11/24回収	陰性	11/29陽性	確定検査機関で検査中	11/29指定
27	宮城県	栗原市	マガン	11/26回収	陰性	11/29陽性	確定検査機関で検査中	11/29指定
28	鹿児島県	出水市	オナガガモ	11/22回収	陽性	11/24陽性	11/29高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/29指定
29	鹿児島県	出水市	マナヅル	11/22回収	陽性	11/24陽性	11/29高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/29指定
30	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/23回収	陽性	11/26陽性	11/29高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/29指定
31	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/23保護	陰性	11/25陽性	11/29高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/29指定
32	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/23保護(死亡)	陽性	11/26陽性	11/29高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/29指定
33	鹿児島県	出水市	ナベヅル	11/24回収	陽性	11/26陽性	11/29高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/29指定
34	秋田県	秋田市	シロフクロウ(飼育下)	11/23死亡	陰性		11/30高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	11/15指定
35	兵庫県	小野市	カモ類糞便	11/14採取	陽性	11/28陽性	12/1高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N6亜型)と判明	12/1指定
36	新潟県	阿賀野市	コハクチョウ	11/27回収	陰性	12/1陽性	確定検査機関で検査中	12/1指定

グレー網掛けとなっている箇所は、野鳥監視重点区域を既に解除した事例です